外注化阻止ニュース

第２０１号

〔発行日〕２０１５年６月２５日
〔発　行〕動労千葉を支援する会
千葉市中央区要町２－８ＤＣ会館
http://www.geocities.jp/kanemasa1616/

ＪＲの業務外注化と非正規雇用化に反対するニュースです。感想や意見、現場の情報をお寄せ下さい。dc-info@deluxe.ocn.ne.jp

ＪＲが狙う鉄道丸ごと外注化

検修業務はＪＥＴＳに集約の動き

ＪＲ東日本は２０１２年12月、東京・横浜・八王子・大宮支社管内の車両検修業務を請け負うＪＲ東日本運輸サービス（ＪＥＴＳ）を完全子会社にしました。

今後、ＪＲ千葉鉄道サービス（ＣＴＳ）が請け負う検修業務もＪＥＴＳに統合する構想です。いずれはＪＲに残された臨時検査などもすべて外注化されます。

車両工場部門である総合車両センターは今年４月にＪＲ東日本テクノロジー（ＪＲＴＭ）に統合されています。

ＪＲ東日本運輸サービスのウェブサイトより

鉄道丸ごと外注化が再編の狙い

グループ会社再編の行き着く先は、車掌や運転士も含む鉄道業務の丸ごと外注化です。

ＪＲ東日本は、阪急や西武など大手私鉄のように「ホールディングス」と呼ばれる持ち株会社化を画策しているのです。

持ち株会社のもとに駅ビル・流通業や不動産・ホテル業、Ｓｕｉｃａ・金融事業などを展開し、本業の鉄道は、車両検修・保線・駅業務・清掃などの数十のグループ内下請け会社にバラバラに分割しようとしているのです。

すでに東武鉄道では、子会社で駅業務を経験しなければ車掌や運転士になれず、乗務員に登用された時点で改めて親会社の東武鉄道の試験を受ける仕組みになっています。

私鉄を上回る営利化と外注化

ＪＲを規制していたＪＲ会社法の適用がなくなった01年以降、ＪＲは私鉄をはるかに上回る株主優先の営利化と外注化を進め、駅ナカやＳｕｉｃａに熱中しはじめ、鉄道事業については外注化と非正規雇用化を推し進めてきました。

それはＪＲ西日本では数年後に福知山線脱線事故をもたらしました。ＪＲ東でも事故が頻発し、深刻な状況が迫ってきています。